

## 観光地域づくり法人形成・確立計画

記入日：令和4年10月3日

### 1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 該当するものを○ で囲むこと	広域連携DMO・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">地域連携DMO</span> ・地域DMO	
観光地域づくり法人 の名称	(一社) 渋川伊香保温泉観光協会	
マーケティング・マネ ジメント対象とする 区域	群馬県渋川市・榛東村・吉岡町	
所在地	群馬県渋川市伊香保町伊香保 541-4	
設立時期	昭和30年1月1日	
職員数	12人【常勤12人(正職員6人・嘱託員6人)】	
代表者(トップ人 材：法人の取組につ いて対外的に最終的 に責任を負う者) 必ず記入すること	(氏名) 関口 征治 (一社) 渋川伊香保温 泉観光協会 (有) 玉樹 代表取締役	令和2年10月に(一社) 渋川伊香保温泉観光協会の会長に就任し地域内外のパイプ役を担い、同協会会長就任前は、同協会の副会長として、様々な取組で成果を挙げている。
データ収集・分析等 の専門人材(CM O：チーフ・マーケ ティング・オフィサ ー) 必ず記入すること	(氏名) 伊藤 信明 (一社) 渋川伊香保温 泉観光協会 常務理事	(一社) 渋川伊香保温泉観光協会の常務理事。観光地域マーケティングについて高い知見と能力を持つ。
財務責任者 (CFO：チーフ・ フィナンシャル・オ フィサー) 必ず記入すること	同上	同上
各部門(例：プロモ ーション)の責任者 (専門人材) 各部門責任者のう ち専従の者について は、氏名の右横に 「専従」と記入する こと	(氏名) 高橋 篤志 (一社) 渋川伊香保温 泉観光協会 係長	(一社) 渋川伊香保温泉観光協会の係長。国内外のプロモーションに高い能力を持つ。また、地域内関係者の信頼が厚く、広い人脈と知識を備えている。
各部門(例：旅行商 品の造成・販売)の責 任者(専門人材)	(氏名) 廣川 健也 (一社) 渋川伊香保温 泉観光協会 主任	(一社) 渋川伊香保温泉観光協会の主任。民間企業の営業職に従事した経験から、観光関係者のほか異業種にも幅広い人脈を持つ。

(別添)様式1

<p>連携する地方公共団体の担当部署名及び役割</p>	<p>群馬県産業経済部戦略セールス局観光魅力創出課(観光振興)          群馬県北群馬渋川振興局(情報発信・イベント共催)          渋川市産業観光部観光課(観光振興・観光施設整備)企画部企画課(企画調整)          渋川市総合政策部交通政策課(地域交通調整)          榛東村産業振興課(情報提供・周遊観光)          吉岡町産業観光課(情報提供・周遊観光)</p>
<p>連携する事業者名及び役割</p>	<p>伊香保温泉旅館協同組合(宿泊施設情報提供及び施策連携)          伊香保温泉観光振興協議会(情報提供)          しぶかわ商工会(イベントの共催・物産品開発)          渋川地区物産振興協会(アンテナショップ・物産品開発)          渋川広域農業活性化推進協議会(地元農産物の活用・観光農園との連携)          渋川北群馬 DMO 協議会          (株)JTB 国内旅行企画(旅行商品開発)          (株)JTB 関東法人営業群馬支店(旅行商品の販売)          JR 東日本(株)(アクセス改善)          関越交通(株)(二次交通)          群馬銀行等(金融連携)</p>
<p>官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み</p>	<p>【該当する登録要件】          (概要)          渋川北群馬 DMO 協議会を設置しており、観光関係事業のみならず、行政や関係団体、農業関係者や製造業、地元タウン誌等とも連携している。</p>
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>受入体制を整えるため旅館組合・商工会婦人部・観光ボランティアガイドの会、などと連携し、当該 DMO 地区内の各自治会、地域住民等を含めた意識啓発を行う。</p>
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>(活動の概要)          伊香保温泉観光協会として設立以来、行政と一体となり温泉地の観光誘客に努めてきた。平成 18 年に伊香保町をはじめとする 5 町村が渋川市と合併したことに伴い、組織を(一社)渋川伊香保温泉観光協会とし、伊香保温泉を核とする周辺観光資源を活用した広域観光振興に取り組んでいる。また、観光客の利便性向上のため、無料 Wi-Fi の導入や SNS を活用した情報発信にも積極的に取り組んでいる。明治時代にハワイ王国公使別邸が伊香保温泉にあったことから、ハワイアンフェスティバルを開催しており、恒例イベントとなっている。(令和 2 年度・3 年度は新型コロナウイルスの感染症拡大防止を受け中止)その他、年間を通して自然環境を活用したイベントなど様々なイベントを主催している。また、伊香保温泉沿線に点在する観光施設(美術館など)と連携し施設を巡る周遊フリー乗車券を発行する等、周辺との連携も推進している。</p> <p>(定量的な評価)          主催する主な恒例イベント          ・ハワイアンフェスティバル 3万8千人          ・河鹿橋紅葉ライトアップ 3~4千人          ・河鹿橋新緑ライトアップ 3~4千人          ・石段ひなまつり 3千人</p>

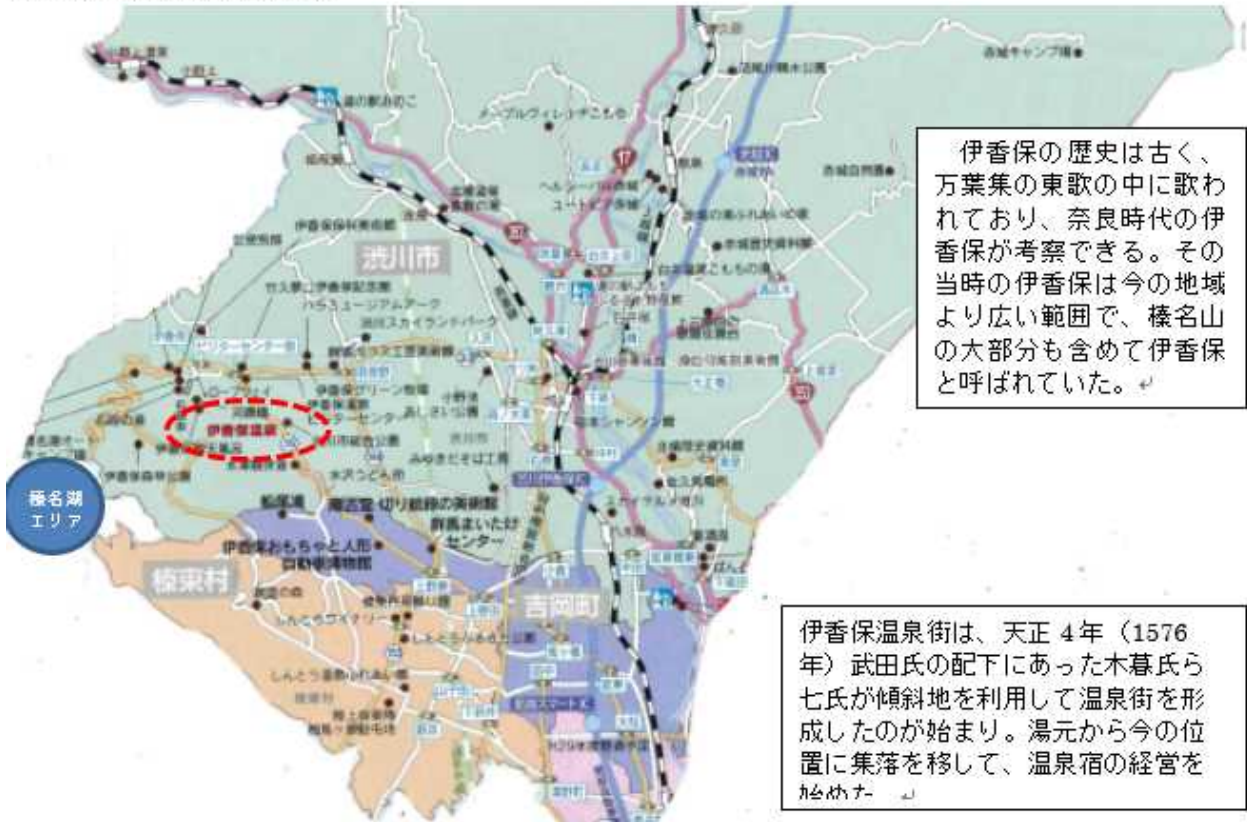
(別添)様式1

	<p>令和3年度・4年度の主な事業</p> <p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメ活用にプロモーション</li> <li>・旅行雑誌タイアップ宣伝</li> <li>・インスタグラムを活用したフォトコンテスト</li> <li>・SNSを活用した観光誘客</li> </ul> <p>【受入環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手荷物配送サービス「手ぶら観光」実施</li> <li>・訪日外国人向け路線バス周遊エリアバス事業及びバス停ナンバリング事業</li> </ul> <p>【観光資源の磨き上げ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河鹿橋新緑ライトアップ事業</li> <li>・伊香保石段街灯り(常設)灯り事業</li> <li>・渋川市民限定宿泊プラン実施事業</li> <li>・マイクロツーリズム推進モニター</li> </ul>
<p>実施体制</p> <p>地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること(別添可)</p>	<p>(実施体制の概要)</p> <p>(一社)渋川伊香保温泉観光協会が母体となり、メンバーには行政・宿泊・飲食業者のみならず、交通事業者・農業者など多様な関係者が参画する官民が密接に連携した運営を実施。</p> <p>(実施体制図)</p> <p>群馬県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光魅力創出課</li> <li>・渋川行政県税事務所</li> </ul> <p>榛東村</p> <p>吉岡町</p> <p>群馬県観光物産国際協会</p> <p>JTB関東</p> <p>JR東日本</p> <p>交通事業者</p> <p>地元金融機関</p> <p>群馬銀行 等</p>

## 2. 観光地域づくり法人がマーケティング・マネジメントする区域

### 【区域の範囲が分かる図表を挿入】

渋川市・榛東村・吉岡町



### 【区域設定の考え方】

区域の地方公共団体で構成する観光特別宣伝協議会が平成 24 年から設置されており、平成 30 年に当該協議会を発展的に拡充し渋川北群馬 DMO 協議会を発足し、首都圏をはじめとする観光キャラバン、SNS による情報発信、周遊マップの作成イベント企画など連携した取り組みを実施している。

渋川市の観光入込客数・観光客の消費額は、いずれも群馬県トップクラスであり、観光客消費額に占める宿泊の割合は約 7 割と高くなっている。一方、区域内の榛東村及び吉岡町は、日帰り観光客がほとんどであり、100 万人を超える伊香保温泉宿泊観光客の消費をどう取り組むかが観光消費額を増価させるための課題となっている。

また、渋川市においては他の 2 町村に比較し人口減少のスピードが速く、消滅可能都市に位置付けられており、交流人口増加の為の伊香保温泉をはじめとした観光資源の魅力さをさらに磨き上げ、地域が誇る地域資源の活用や広域連携、海外を視野にしたプロモーションの強化、様々な関係機関・団体等の連携により魅力ある観光地づくりを推進することが急務となっている。

(別添)様式1

【観光客の実態等】

・伊香保温泉の宿泊者数(単位:人)

項目	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
伊香保温泉宿泊客数	1,049,052	1,062,851	670,432	542,847	
うち外国人数	12,856	11,475	1,668	12	

渋川市観光消費額(単位:百万円)

項目	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
観光消費額	19,112	17,894	10,186	10,949	

【観光資源:観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

1. 観光施設

○伊香保温泉(旅館や温泉関連施設)を中心に、美術館・遊園地・観光牧場等観光施設が点在。日本シャンソン館、群馬ガラス工芸美術館、伊香保グリーン牧場、徳富蘆花記念文学館、伊香保保科美術館、渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館、渋川スカイランドパーク、ハラミュージアムアーク、伊香保切り絵美術館、竹久夢二伊香保記念館、ハワイ王国公使別邸、榛東村耳飾り館、卯三郎こけし、切り絵緑の美術館、伊香保おもちゃと人形自動車博物館など  
○榛名・赤城山麓に、いちごやブルーベリー、ぶどうやりんごなどの観光農園が点在し、一年間を通して果物狩りができるほか、「しんとうワイナリー」では、製造工程の見学や試飲をすることができる。

2. 商業施設

○渋川伊香保の様々な土産を揃えた店舗が多く、JR 渋川駅前には「しぶかわ名産品センター(しぶさん)」が設置されている。また、旧市町村地域ごとに農産物直売所が整備され、全国有数の「こんにゃく」などの生産品が販売されているほか、道の駅も3か所整備されている。更に駒寄スマートインターチェンジ周辺には大型店舗が集積し、観光客の立ち寄りにもなっている。

3. 自然

○紅葉ならびに新緑の名所「河鹿橋」をはじめ、ツツジの名所スポットや豊かな自然を堪能できる森林公園やトレッキングに最適な山々を有している。上ノ山公園や伊香保森林公園や水沢山やトレッキング等トレッキングの適地に恵まれている。近隣には榛名湖の釣りやボートなどもあり、アウトドアスポーツも楽しめるが、他の地域等に比べPRが不足している状況。

4. 文化

・水沢観音や伊香保神社、榛名神社などがパワースポットとして有名。  
・「日本のポンペイ」として言われ、二ツ岳の噴火により埋まった古墳時代の遺跡が点在している。最近では金井東裏遺跡の甲着人骨など、東国文化を伝える貴重な発掘が相次いでいる。  
・赤城地区の上三原田の農村歌舞伎等の文化も有名。  
・日本三大うどんに数えられている「水沢うどん」、群馬県の郷土料理「上州おっきりこみ」などの食文化  
・近代こけしの工房が多く、生産量は日本の7割を誇る。創作こけしの「現代の名工」3人が渋川地域に集住しているほか、こけしに絵付け体験や販売を兼ねる「卯三郎こけし」などの施設もある。

5 スポーツ

渋川市は旧市町村単位に総合運動場や体育館を有し、1市民1スポーツを掲げ、スポーツ振興に取り組むとともに、スポーツ大会やスポーツ合宿の誘致にも熱心である。前橋・渋川シティマラソン、日本のまんなか渋川駅伝大会、黒井峰遺跡マラソン大会などを開催。

## (別添)様式1

### 6. イベント

日本のまんなか渋川へそ祭り、ハワイアンフェスティバル、伊香保まつり、渋川山車まつり(隔年)石段ひなまつり、白井宿八重桜まつり(武者行列)

【宿泊施設: 域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

伊香保温泉 47 施設、客室数 1862 室、収容力 10,000 人

渋川市内ビジネスホテル旅館等: 13 施設 榛東村 民宿 1 吉岡町 2 (うち民宿 1)

【利便性: 区域までの交通、域内交通】

首都圏から約 100km 強

○車によるアクセス 関越自動車道で約 1 時間 10 分、渋川伊香保 IC から 20 分

○鉄道及びバスによるアクセス

・ JR 高崎駅まで新幹線約 1 時間、高崎駅から JR 上越線もしくは吾妻線で渋川駅下車 (30 分)

渋川駅から伊香保行き路線バスで 30 分

・ 新宿駅から直行バスも運行されている。

・ 伊香保タウンバスを運行。温泉街から周辺の観光ポイントを結び伊香保の散策をサポート。

【外国人観光客への対応】

渋川伊香保温泉観光協会 HP における英語・ハングル語・簡体字・繁体字の対応。

上記の 4 言語のパンフレットを作成。

伊香保ビジターセンターでの英語対応を。

伊香保温泉の宿泊施設では無料 Wi-Fi のサービスも行っている。

水澤寺(水澤観世音)の近くにある台湾を総本山とする臨済宗佛光山法水寺が 2018 年に完成し、台湾観光客が増えている。

## 3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
WEB サイトのアクセス状況	地域に対する顧客の関心度や施策に効果等を把握するため。	Google Analytics
延べ宿泊者数 (KPI)	従来から継続して収集してきた基礎データであり、今後の観光振興の方針決定に資する重要指数・	宿泊施設からの報告
外国人宿泊客数 (KPI)	同上	同上
渋川市観光消費額 (KPI)	同上 経済効果測定のため	渋川市観光課・群馬県
来訪者満足度	リピーター率の上昇や、紹介による顧客増加を見込むことが出来る。	独自パンフレット「伊香保旅手帖」のアンケート調査
リピーター率	滞在型観光地を目指す顧客獲得戦略指数。	旅館への聞き取り各種アンケート調査
宿泊施設の稼働率	宿泊者の増加を図るため	旅館からの報告
メディア掲載回数	宿泊者の増加と知名度向上を図るため。	協会にて実績把握

## 4. 戦略

### (1) 地域における観光を取り巻く背景

地域経済、社会等の状況を踏まえた観光地域づくりの背景

群馬県渋川市では、全国同様に人口減少が進んでおり、観光客の減少と雇用環境の悪化が懸念。こうした地域の課題に対し、観光地域づくり法人(DMO)を中心として既存の観光資源を活用した観光地域づくりを図り、新たな雇用の創出や担い手不足の解消、交流人口の増加を繋げる。

(別添)様式1

## (2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	<b>強み (Strengths)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏からのアクセス</li> <li>・石段街を中心とした風情ある温泉地</li> <li>・紅葉やトレッキング等の自然環境</li> <li>・周辺観光施設の豊富さ</li> <li>・フルーツ狩りのできる環境</li> </ul>	<b>弱み (Weaknesses)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊でなく日帰り観光地化している</li> <li>・石段街の魅力不足</li> <li>・インバウンドの受入対応</li> <li>・人材不足のためのおもてなし低下</li> <li>・2次交通の脆弱</li> </ul>
外部環境	<b>機会 (Opportunity)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉志向の若者の増加</li> <li>・アニメツーリズムやSNS フォトコンテスト参加の方の増加</li> <li>・トレッキング等の普及</li> </ul>	<b>脅威 (Threat)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少と雇用悪化</li> <li>・企業の行うインセンティブ旅行の減少</li> <li>・食後の時間を楽しむ場所の不足</li> </ul>

上記に加え、PEST分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入(様式自由)

## (3) ターゲット

<b>第1ターゲット層</b> 20代後半～50代の男女
<b>選定の理由</b> 首都圏からのお客さまが多く、日常のストレスを温泉で癒し、気晴らしをするような温泉地として利用されており、今後も「身近にある特別な癒しの場」として認識してもらい、いつでも気兼ねなく利用できる温泉地であり続けるとともに、リピーター率を増加させる。
<b>取組方針</b> ストレスの多い日常から逃れ、自然や温泉で癒され、ストレスを解消したいという欲求は今後も高まって行くと考えられる。その欲求に全力で応えられる観光地を目指す。
<b>ターゲット層</b> 小学生以下の子供を持つファミリー層
<b>選定の理由</b> 首都圏在住者や群馬県内在住者を対象に、思い立ったらすぐ行ける伊香保温泉として認識してもらい、週末や短期間の休みを活用して旅行するファミリー層を更に取り込んでいく。
<b>取組方針</b> 子供が乗り物に飽きる前に到着できるポイントをアピールし、観光地宿泊と観光施設をセットとした着地型商品の開発等を進める。
<b>ターゲット層</b> 台湾を中心とした東南アジアの方
<b>選定の理由</b> 他地域と比較して当該ターゲット層の来訪が多く、また近隣の佛光山法水寺の参拝者も予想でき、市場としても今後拡大傾向にある。
<b>取組方針</b> 日本での観光を東京宿泊にするのではなく、群馬県の伊香保温泉で旅館宿泊を選択してもらい、日本式の観光を堪能してもらうことを目指す。街や周辺施設の看板表示の多言語化や観光客発信の自国向けSNS上での露出度増やし、多くの集客を狙う。

(別添)様式1

#### (4) 観光地域づくりのコンセプト

コンセプト	～思い立ったら伊香保温泉～頼りにされる奥座敷をめざして
コンセプトの考え方	・首都圏から近い利点を生かし、週末はもちろん平日でも気軽に訪れて頂けるようリフレッシュできる温泉リゾートとして認識してもらえる観光地を目指す。

#### 5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有 頻度が分かるよう記入すること。	平成30年に設置した渋川北群馬DMO協議会を中心として、地域の関連事業者とのコミュニケーションの場を設け、情報共有やコンサルティング等を実施。 四半期ごとの開催を目途とし、必要に応じて適宜開催する。
観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築	飲食店や宿泊施設をはじめとする地域が提供する観光サービスに係るマーケティング調査やビッグデータを活用した市場動向調査の結果を各施設・店舗等へのフィードバックし、サービス向上やクレーム対応研修等も実施。
観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション	渋川伊香保温泉観光協会を中心に、SNS等を活用した効果的な一元的なプロモーションを実施するとともに、同協会の宣伝力を活用し、魅力的なコンテンツの作成やイベント及びプロモーション、キャラバンなども連携して効果的に実施する。

各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

#### 6. KPI (実績・目標)

戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため、少なくとも今後3年間における明確な数値目標を記入すること。

既に指標となりうる数値目標を設定している場合には、最大で過去3年間の実績も記入すること。



(別添)様式1

(1) 必須KPI

指標項目		2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度
旅行消費額 (百万円)	目標	25,425 ( )	25,425 ( )	25,425 ( )	25,425 ( )	25,425 ( )	25,425 ( )
	実績	17,894 ( )	10,186 ( )	10,949 ( )			
延べ宿泊者数 (千人)	目標	1,500 ( )	1,500 ( )	1,500 ( )	1,500 ( )	1,500 ( )	1,500 ( )
	実績	1,063 ( )	0,670 ( )	0,542 ( )			
来訪者満足度 (%)	目標	76 ( )	76 ( )	76 ( )	76 ( )	76 ( )	76 ( )
	実績	76 ( )	76 ( )	76 ( )			
リピーター率 (%)	目標	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )
	実績	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )

括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

渋川市第2次観光基本計画では目標値のみで各年度の具体的な数値が設定されていないため、当該DMO協議会において観光基本計画と照らし合わせ目標値達成を目指していく。

【設定にあたっての考え方】

旅行消費額

総宿泊者数・日帰り観光客数を含め一人あたりの消費概算値にて、コロナ禍前に設定した数値の254億円を達成するために設定。

延べ宿泊者数

連泊いただくこと、インバウンドの促進強化。コロナ禍前に設定した数値の150万人を達成するために設定。

来訪者満足度

おもてなし等受け入れ体制の更なる充実。(各種アンケート調査)コロナ禍前に設定した数値の76%を達成するために設定。

リピーター率

宿泊先からの聞き取り調査、アンケート調査を基に数値設定。

(別添)様式1

(2) その他の目標

指標項目		2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度
宿泊施設の稼働率 (%)	目標	65 ( )	65 ( )	65 ( )	65 ( )	65 ( )	65 ( )
	実績	60 ( )	60 ( )	60 ( )	( )	( )	( )
メディア掲載回数 (回)	目標	135 ( )	140 ( )	140 ( )	140 ( )	140 ( )	140 ( )
	実績	130 ( )	130 ( )	130 ( )	130 ( )	130 ( )	130 ( )
	目標	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	実績	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	目標	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	実績	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	目標	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	実績	( )	( )	( )	( )	( )	( )

括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値  
各指標項目の単位を記入すること。

指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

<p><b>【検討の経緯】</b> 当協会理事会及び協議会コアメンバー会議において、数値設定する。 .....</p> <p><b>【設定にあたっての考え方】</b>  <b>宿泊施設の稼働率</b>                      団体客減少に伴い、宿泊者を増やすために稼働率を設定、泊食分離を視野に。毎月旅館からの宿泊者数報告書内の各旅館稼働率の記載により算出。                      .....</p> <p> <b>メディア掲載回数</b>                      テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS等に露出することにより来訪したくなる気運を高めるため、フィルムコミッション等の更なる活用。当協会にて実績を集計し数値を設定。                      .....</p>
---

**7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し**

少なくとも今後3年間について、計画年度毎に(1)収入、(2)支出を記入すること。  
現に活動している法人にあっては、過去3年間の実績も記入すること。

## (別添)様式1

## (1) 収入

年(年度)	総収入(円)	内訳
2019(R1) 年度	99,552,316(円)	【 <b>県市町村からの補助金</b> 】51,732,730(円) 【 <b>会費収入</b> 】9,350,591(円) 【 <b>収益事業収入</b> 】38,468,995(円)
2020(R2) 年度	92,434,083(円)	【 <b>県市町村からの補助金</b> 】58,030,908(円) 【 <b>会費収入</b> 】6,999,128(円) 【 <b>収益事業収入</b> 】27,404,047(円)
2021(R3) 年度	77,877,863(円)	【 <b>県市町村からの補助金</b> 】45,060,863(円) 【 <b>会費収入</b> 】9,048,966(円) 【 <b>収益事業収入</b> 】23,768,372(円)
2022(R4) 年度	95,000,000(円)	【 <b>県市町村からの補助金</b> 】53,000,000(円) 【 <b>会費収入</b> 】9,000,000(円) 【 <b>収益事業収入</b> 】33,000,000(円)
2023(R5) 年度	95,000,000(円)	【 <b>県市町村からの補助金</b> 】53,000,000(円) 【 <b>会費収入</b> 】9,000,000(円) 【 <b>収益事業収入</b> 】33,000,000(円)
2024(R6) 年度	95,000,000(円)	【 <b>県市町村からの補助金</b> 】53,000,000(円) 【 <b>会費収入</b> 】9,000,000(円) 【 <b>収益事業収入</b> 】33,000,000(円)

## (2) 支出

年(年度)	総支出	内訳
2019(R1) 年度	87,735,221(円)	【 <b>一般管理費</b> 】27,256,771(円) 【 <b>国内外プロモーション</b> 】18,000,000(円) 【 <b>観光イベントの開発費</b> 】13,700,000(円) 【 <b>露天風呂管理費</b> 】28,778,450(円)
2020(R2) 年度	63,546,958(円)	【 <b>一般管理費</b> 】25,841,413(円) 【 <b>国内外プロモーション</b> 】9,028,138(円) 【 <b>観光イベントの開発費</b> 】1,215,880(円) 【 <b>露天風呂管理費</b> 】27,461,527(円)
2021(R3) 年度	66,891,776(円)	【 <b>一般管理費</b> 】25,106,198(円) 【 <b>国内外プロモーション</b> 】10,610,751(円) 【 <b>観光イベントの開発費</b> 】2,215,880(円) 【 <b>露天風呂管理費</b> 】28,958,947(円)
2022(R4) 年度	95,000,000(円)	【 <b>一般管理費</b> 】34,500,000(円) 【 <b>国内外プロモーション</b> 】18,000,000(円) 【 <b>観光イベントの開発費</b> 】19,500,000(円) 【 <b>露天風呂管理費</b> 】23,000,000(円)
2023(R5) 年度	95,000,000(円)	【 <b>一般管理費</b> 】34,500,000(円) 【 <b>国内外プロモーション</b> 】18,000,000(円) 【 <b>観光イベントの開発費</b> 】19,500,000(円) 【 <b>露天風呂管理費</b> 】23,000,000(円)
2024(R6) 年度	95,000,000(円)	【 <b>一般管理費</b> 】34,500,000(円) 【 <b>国内外プロモーション</b> 】18,000,000(円) 【 <b>観光イベントの開発費</b> 】19,500,000(円) 【 <b>露天風呂管理費</b> 】23,000,000(円)

(別添)様式1

### (3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

○現在の協会予算(地方公共団体の補助金を含む)により、各種プロモーションやイベント開催等による誘客対策を中心に活動し、DMOとして運営するとともに、伊香保露天風呂の計画的な修繕により、事業収入の増加を図る。

○マーケティング調査に基づく効果的なプロモーション活動を連携して実施し効率的な集客に努めると共に、交通アクセスの改善をはじめとし、地元交通事業者、観光施設と連携した着地型旅行商品の造成や販売を行う。

○JR 渋川駅前の「渋川駅前プラザ」で旅行者の手荷物を預かり、関越交通、渋川伊香保温泉観光協会及びヤマト運輸の協力を得て、伊香保温泉内の旅館・ホテルへ手荷物を配送する「手ぶら観光サービス」を令和元年5月より実施。料金は1個あたり500円。

○令和2年9月より伊香保温泉街や周辺地域を気軽に巡ることができる「伊香保温泉レンタサイクル IKALIN(イカリン)」の貸し出しも実施。料金は1時間で1,000円~。

○伊香保温泉を舞台にした謎解きイベント「猫のハルナとあやかし番頭帖」を令和3年10月より実施。専用キットをお一つ2,300円で販売。

## 8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

渋川市・榛東村・吉岡町は、一般社団法人渋川伊香保温泉観光協会を当該市町村における地域連携DMOとして登録したいので、一般社団法人渋川伊香保温泉観光協会と共に申請します。

## 9. マーケティング・マネジメント対象区域が他の地域連携DMO(県単位以外)や地域DMOと重複する場合の役割分担について(重複しない場合は記載不要)

【他の地域連携DMOや地域DMOとの間で、重複区域に関する連携や役割分担等について協議を行った(行っている)か】

(例)エリアが重複する DMOとは、月に一度の連絡会を行い、各取組の意見交換を行っている。

【区域が重複する背景】

【重複区域における、それぞれのDMOの役割分担について】

重複する活動がないか、第三者から見た際に合理的と捉えられる役割分担になっているか等を踏まえて記入すること。

【前述の役割分担等によって、効率的、効果的な活動の遂行が期待できるか】

10. 記入担当者連絡先

担当者氏名	(一社) 渋川伊香保温泉観光協会 柳澤 涼太
担当部署名(役職)	観光 PR 課 主任
郵便番号	〒377-0102
所在地	群馬県渋川市伊香保町伊香保 541-4
電話番号(直通)	0279-72-3151
F A X 番号	0279-72-4452
E - m a i l	r-yanagisawa@dan.wind.ne.jp

11. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	群馬県
担当者氏名	女部田 正一
担当部署名(役職)	北群馬振興局
郵便番号	群馬県渋川市金井 395
所在地	〒377-0027
電話番号(直通)	0279-22-0777
F A X 番号	0279-23-8221
E - m a i l	

都道府県・市町村名	渋川市
担当者氏名	関口 礼二
担当部署名(役職)	産業観光部観光課課長
郵便番号	〒377-8501
所在地	群馬県渋川市石原 80
電話番号(直通)	0279-22-2873
F A X 番号	0279-22-2132
E - m a i l	

都道府県・市町村名	榛東村
担当者氏名	産業振興課長
担当部署名(役職)	山口 誠一
郵便番号	〒370-3593
所在地	群馬県北群馬郡榛東村新井 790-1
電話番号(直通)	0279-54-2211(代)
F A X 番号	0279-54-8225
E - m a i l	

(別添)様式1

都道府県・市町村名	吉岡町
担当者氏名	産業観光課長
担当部署名(役職)	岸 一憲
郵便番号	〒370-3608
所在地	群馬県北群馬郡吉岡町下野田 60
電話番号(直通)	0279-54-3111(代)
F A X 番号	0279-54-8681
E - m a i l	

法人名: 一般社団法人 渋川伊香保温泉観光協会

( ~ 思い立ったら伊香保温泉 ~ 頼りにされるお座敷を目指して ) 記入日: 令和4年 10月3日

登録区分名: 地域連携DMO

【区域】 群馬県、渋川市、榛東村、吉岡町

【設立日】 昭和30年1月11日

【登録日】 2018年3月30日

【代表者】 関口 征治

【マーケティング責任者(CMO)】

伊藤 信明

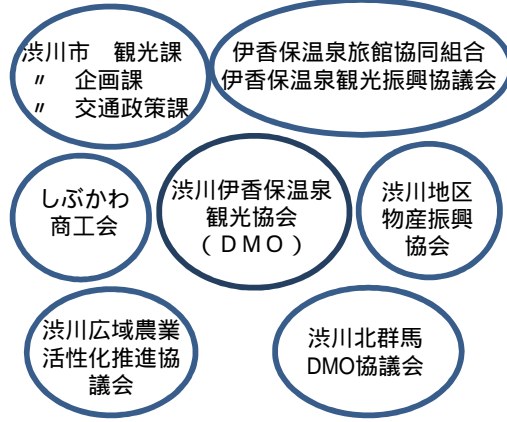
【職員数】 12人

(常勤6人(正職員6人、嘱託員6人))

【連携する主な事業者】

伊香保温泉旅館協同組合、伊香保温泉観光振興協議会、しぶかわ商工会、渋川北群馬DMO協議会、渋川広域農業活性化推進協議会、渋川地区観光特別宣伝協議会、JTB、JR、地元企業等

### 実施体制



群馬県  
・観光魅力創出課  
・渋川行政県税事務所  
榛東村  
吉岡町  
群馬県観光物産国際協会  
JTB関東  
JR東日本  
交通事業者  
地元金融機関  
群馬銀行 等

### マーケティング・マネジメントする区域



### 合意形成の仕組み

【該当する登録要件】 (該当番号 )

【概要】

観光資源の関係者、宿泊事業者、交通事業者、商工会、行政が参画し、本法人が務める協議会を設置。

観光地域づくり法人が主導して行政や関係団体をメンバーとするワーキンググループなどの委員会等を設置

### 戦略

【主なターゲット】

20~50代の男女・小学生以下の子供を中心とするファミリー層、台湾を中心とした東南アジアの方。

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

伊香保温泉と渋川市地域を巡るモニターツアーの実施。着地型商品の開発。伊香保温泉にある佛光山法水寺(台湾が総本山)との観光PRの連携。

### KPI(実績・目標)

( )内は訪日外国人旅行者に関する数値

項目		2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度
旅行消費額 (百万円)	目標	25,425 ( )	25,425 ( )	25,425 ( )	25,425 ( )	25,425 ( )	25,425 ( )
	実績	17,894 ( )	10,186 ( )	10,949 ( )	( )	( )	( )
延べ宿泊者数 (千人)	目標	1,500,000 (28,000)	1,500,000 (28,000)	1,500,000 (28,000)	1,500,000 (28,000)	1,500,000 (28,000)	1,500,000 (28,000)
	実績	1,062,851 (11,475)	670,432 (1,668)	542,847 (12)	( )	( )	( )
来訪者満足度 (%)	目標	76 ( )	76 ( )	76 ( )	76 ( )	76 ( )	76 ( )
	実績	76 ( )	76 ( )	76 ( )	76 ( )	76 ( )	76 ( )
リピーター率 (%)	目標	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )
	実績	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )	34 ( )

### 法人のこれまでの活動実績

【情報発信・プロモーション】

・大型観光キャンペーンや観光キャラバンなどのイベント等での情報発信。メディアでの魅力発信。インバウンド向けの観光PVの作成など。

【観光資源の磨き上げ】

・伊香保温泉沿線に点在する観光施設(美術館など)と連携し、施設を周遊するフリー乗車券を発行するなど、周辺との連携を推進。

【受入環境の整備】

ワーケーションの導入、FREEWI-FIの導入。

### 観光関連事業者と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

・DMO協議会を中心に、地域の関連事業者を集めてコミュニケーションや意見交換の場を設ける。当観光協会のSNSを活用し、効果的な情報を発信・プロモーションを行う。

### 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

【主な収入】 収益事業(補助金・会費等)約77万円(R3年)

【総支出】 66百万円(一般管理費25百万円、事業費41百万円)  
3月期決算

【自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針】  
DMO事業の運営と共に、伊香保温泉露天風呂の修繕により、事業収入の増加を図る。